

GLP2020進捗状況

濱田 宏一

アンリツ株式会社
代表取締役 社長
グループCEO

2019年4月26日

Beyond
2020



5G Testing
Anritsu



東証第1部 : 6754
<https://www.anritsu.com>

Anritsu
envision : ensure

注 記

本資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。将来の業績等に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「計画」、「戦略」、「確信」、「見通し」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されるものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場の中でアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。

なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

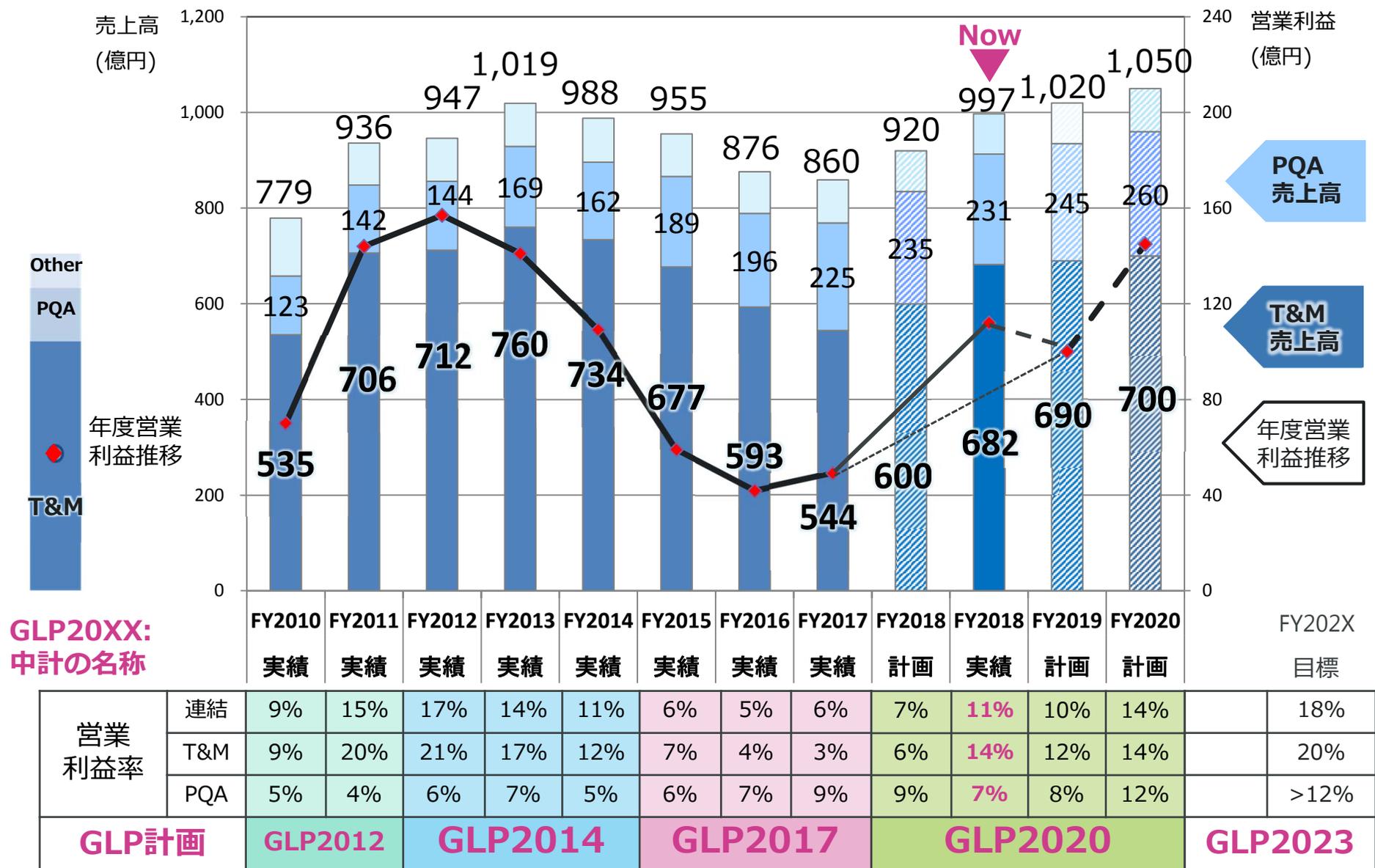
目次

- I . GLP2020進捗状況と2019年度の取り組み
- II . MWC 2019 Report
- III . 5Gサービスのロードマップ

Appendix

5G最新動向とテストソリューション

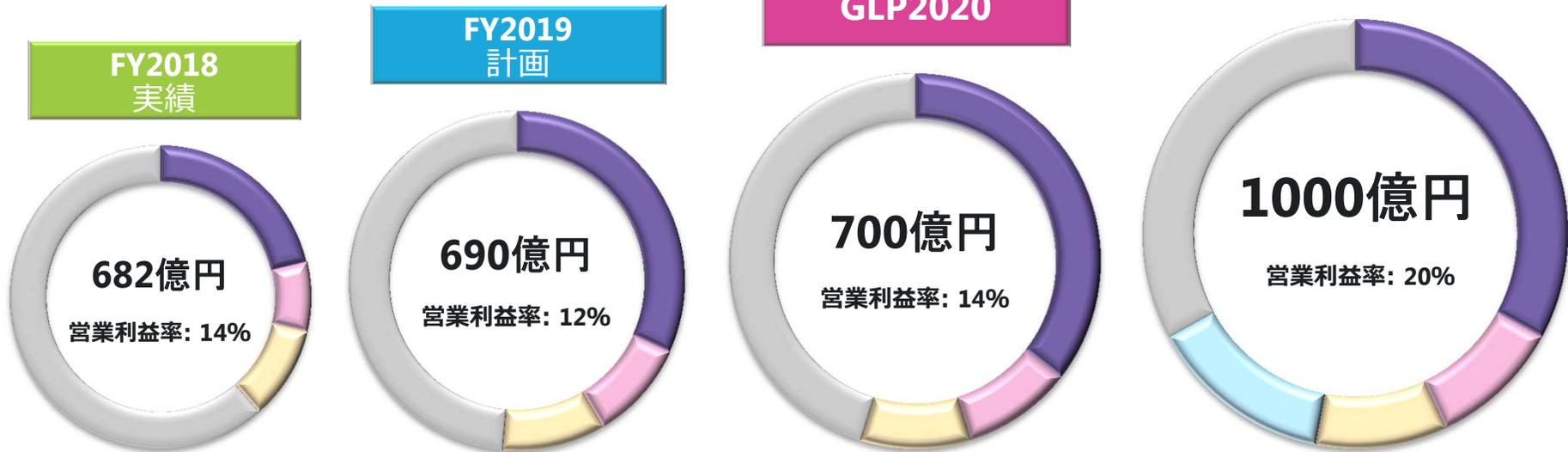
I - 1 . GLP2020 : 売上高・営業利益計画進捗



I - 2 . GLP2020 T&M事業進捗

Beyond
2020

FY202X



2019年度の取組

5Gビジネスの競争力強化に注力して成長機会を獲得

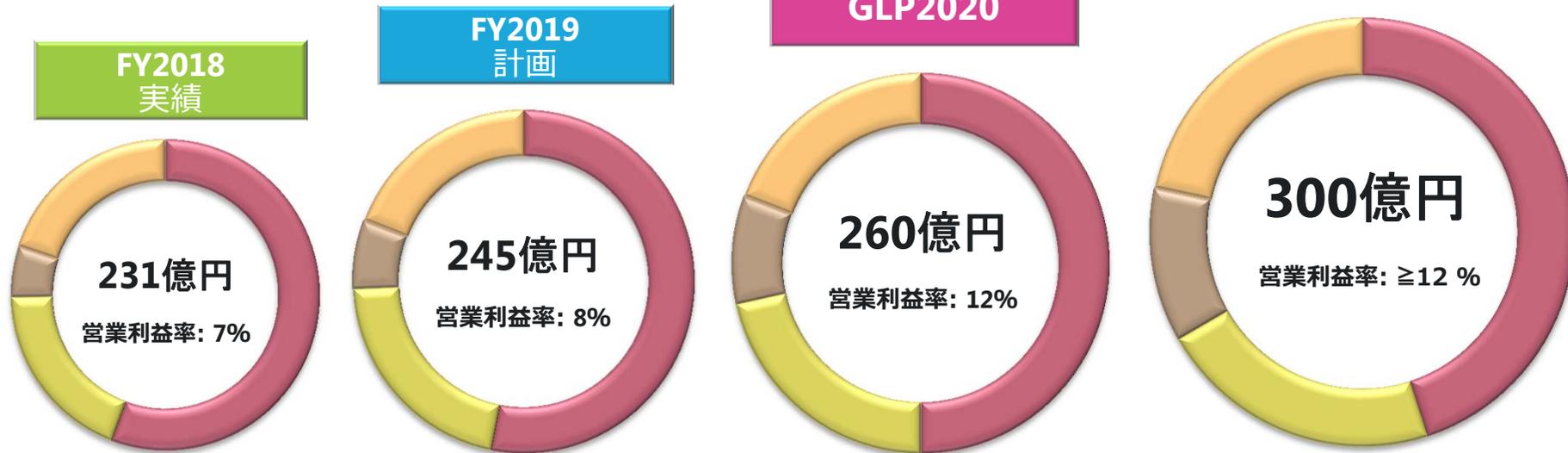
- ・ グローバルな開発体制・顧客サポート体制の充実
- ・ コンフォーマンステストシステム事業の推進

	5G
	Automotive/IoT
	Data Center/Computing
	New Business

I - 3 . GLP2020 PQA事業進捗



FY202X



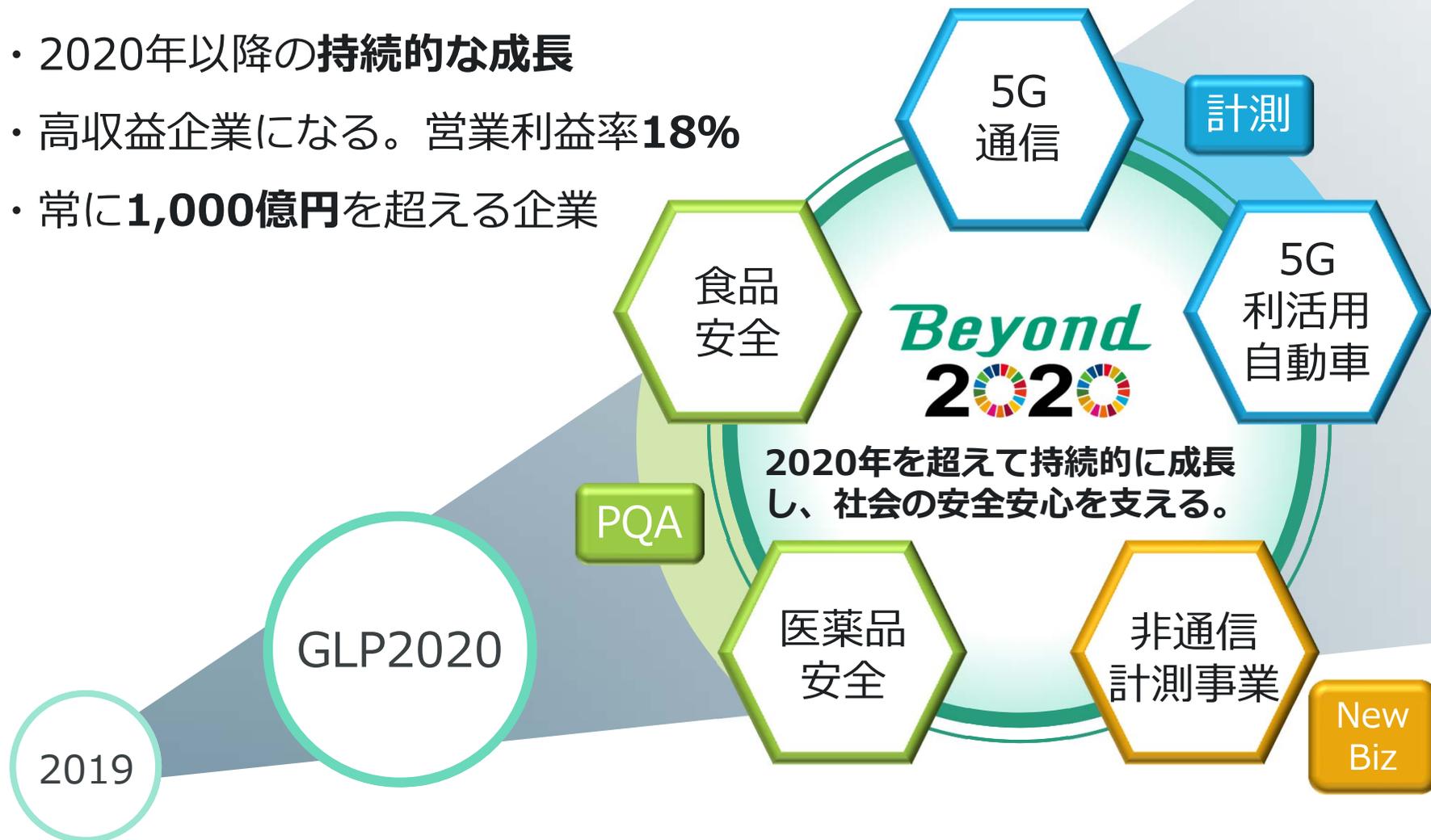
2019年度の取組

- ・ 米州・欧州の販売拠点強化
- ・ ソリューションのプラットフォーム化推進



I - 4. Beyond2020に向けて始動

- 2020年以降の**持続的な成長**
- 高収益企業になる。営業利益率**18%**
- 常に**1,000億円**を超える企業



Beyond2020の実現を通じて社会課題を解決する

II. MWC 2019 Report



II -1. MWC19の概要 「MWC 2019」 2月25～28日にかけて、 スペイン・バルセロナで開催された世界最大のモバイル関連のイベント

注目は5Gスマートフォンとフォルダブル

多くの端末ベンダーが5Gスマートフォンを展示



Samsung
Galaxy
S10 5G



LG
V50 5G



Sony
Xperia



Huawei
Mate 20



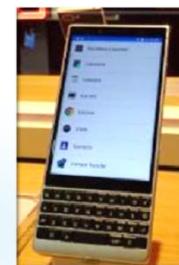
Xiaomi
Xiaomi 9



ZTE
Axon
10 5G



TCL
Alcatel
7 5G



TCL
Black Berry

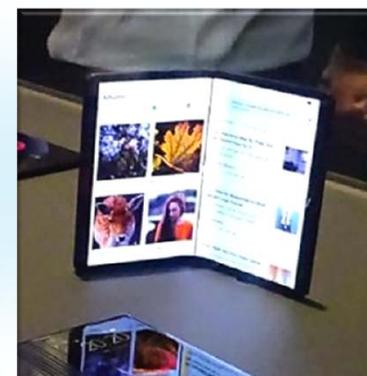
大注目のフォルダブルスマートフォン



Huawei
Mate
X 5G



Samsung
Galaxy
Fold



TCL
Dragon
Hinge

II-2. 5Gのユースケースとして xR が目立つ



Music Play



Edge Computing For V2X



遠隔医療



xR
(VR, AR, MR, SR)



5G Factory



5G Stadium

- ▶ AR, VR, MR, SRの総称としてxRの呼び名が普及。新たな表現や利用が拡大。
- ▶ 5Gの低遅延を生かす産業向けIoTの提案が増加

AR : Augmented Reality (拡張現実)

VR : Virtual Reality (仮想現実)

MR : Mixed Reality (複合現実)

SR : Substitutional Reality (代替現実)

II-3. アンリツブース



MS2090A
Field Master Pro
9kHz – 54GHz

5G用ハンドヘルド
スペクトラム
アナライザを初展示



初展示のCATRチャンバー



商用端末機能試験



RFコンFORMANCE



プロトコル
コンFORMANCE

▶ 5G開発、コンFORMANCE、製造、保守までのフルラインナップを展示。

CATR : Compact Antenna Test Range

II -4. 注目を浴びたMT8000を使った5Gライブデモ例

アンリツブース



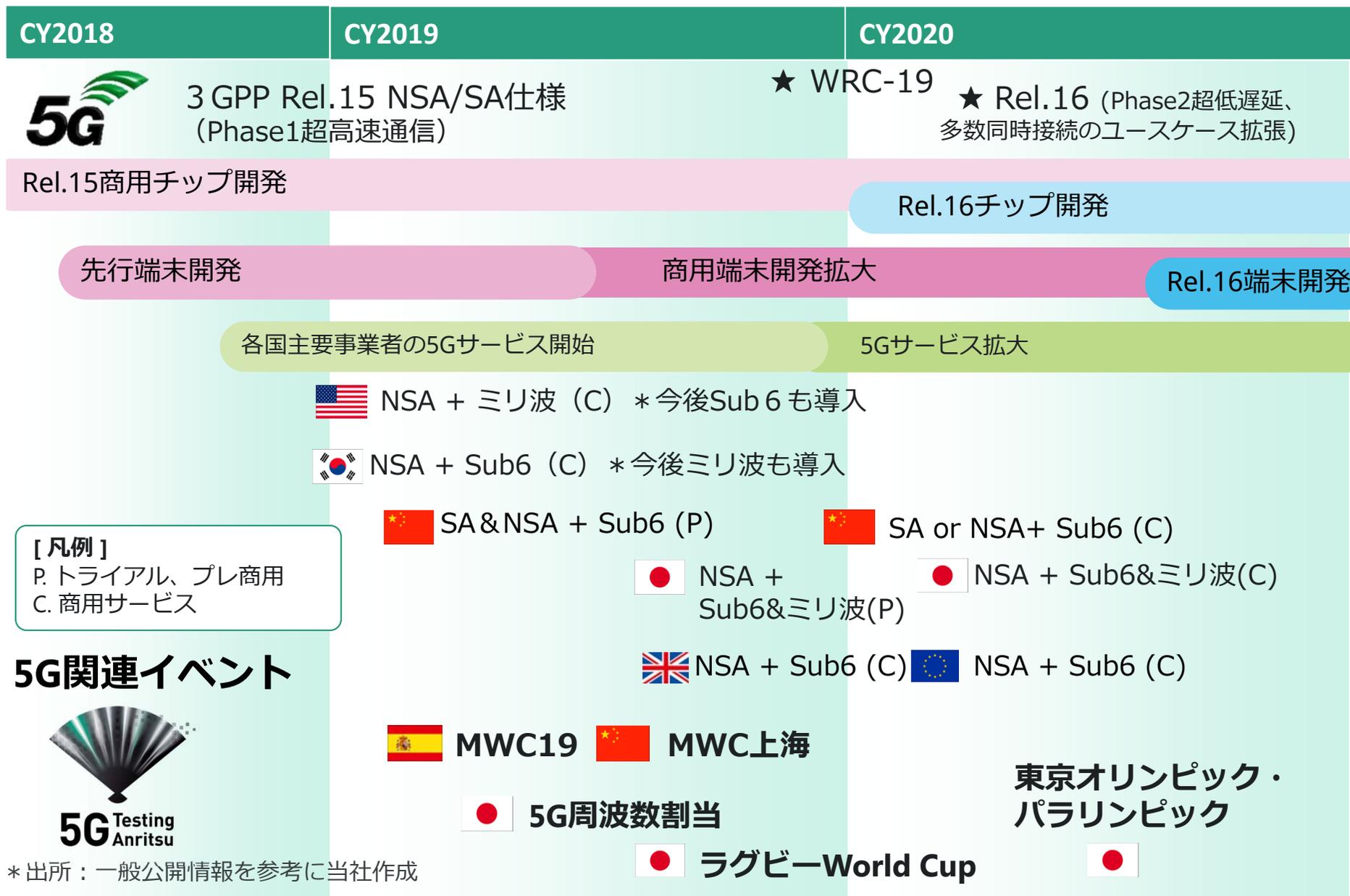
Qualcomm様、Sony様、MediaTek様、Inseego様の端末との接続試験を実施

Media Tek様ブース



Sub6GHz スループットデモ
安定的に > 4Gbps を実現

Ⅲ-1. 5Gサービスのロードマップ

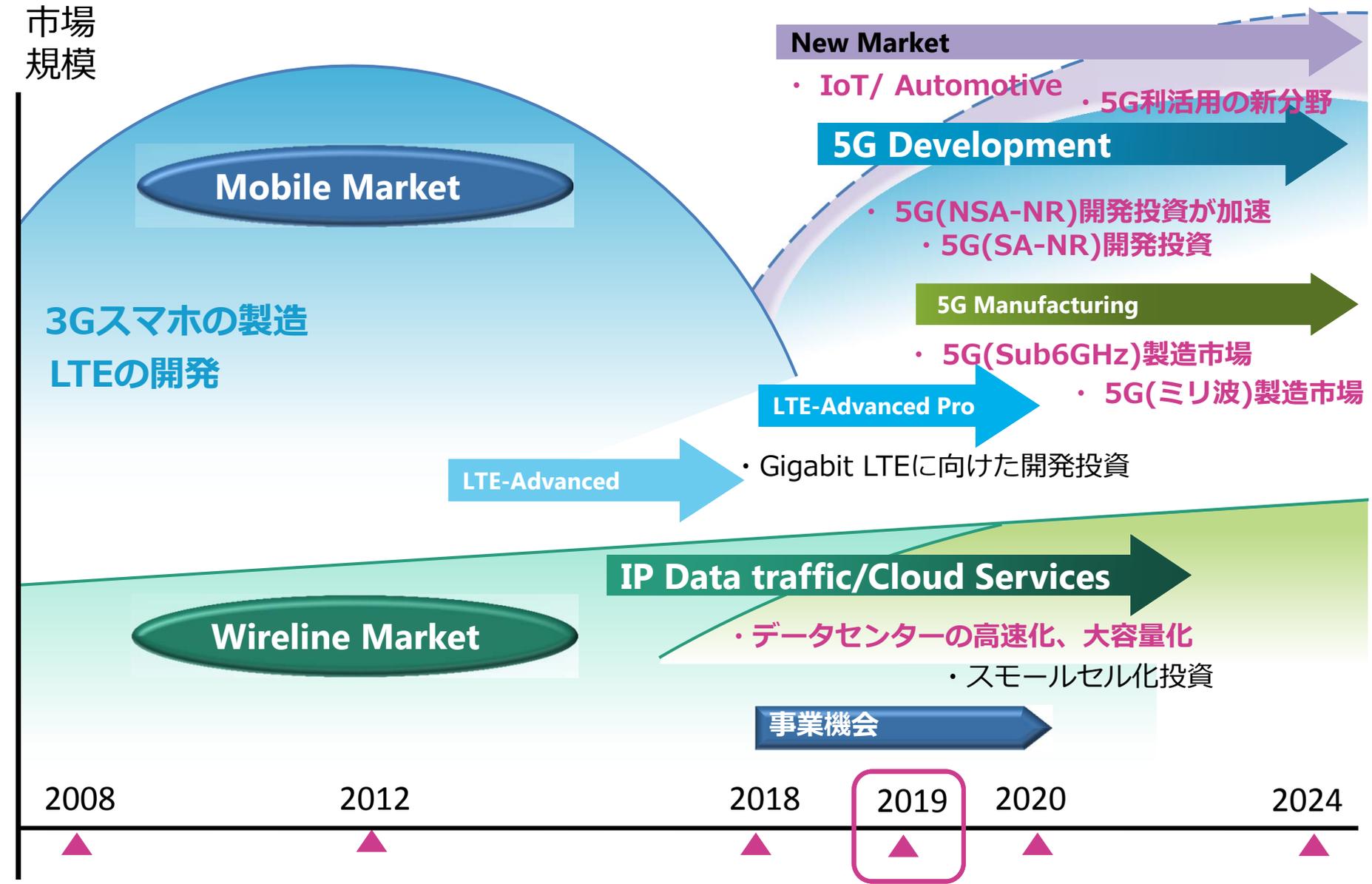


* 出所：一般公開情報を参考に当社作成

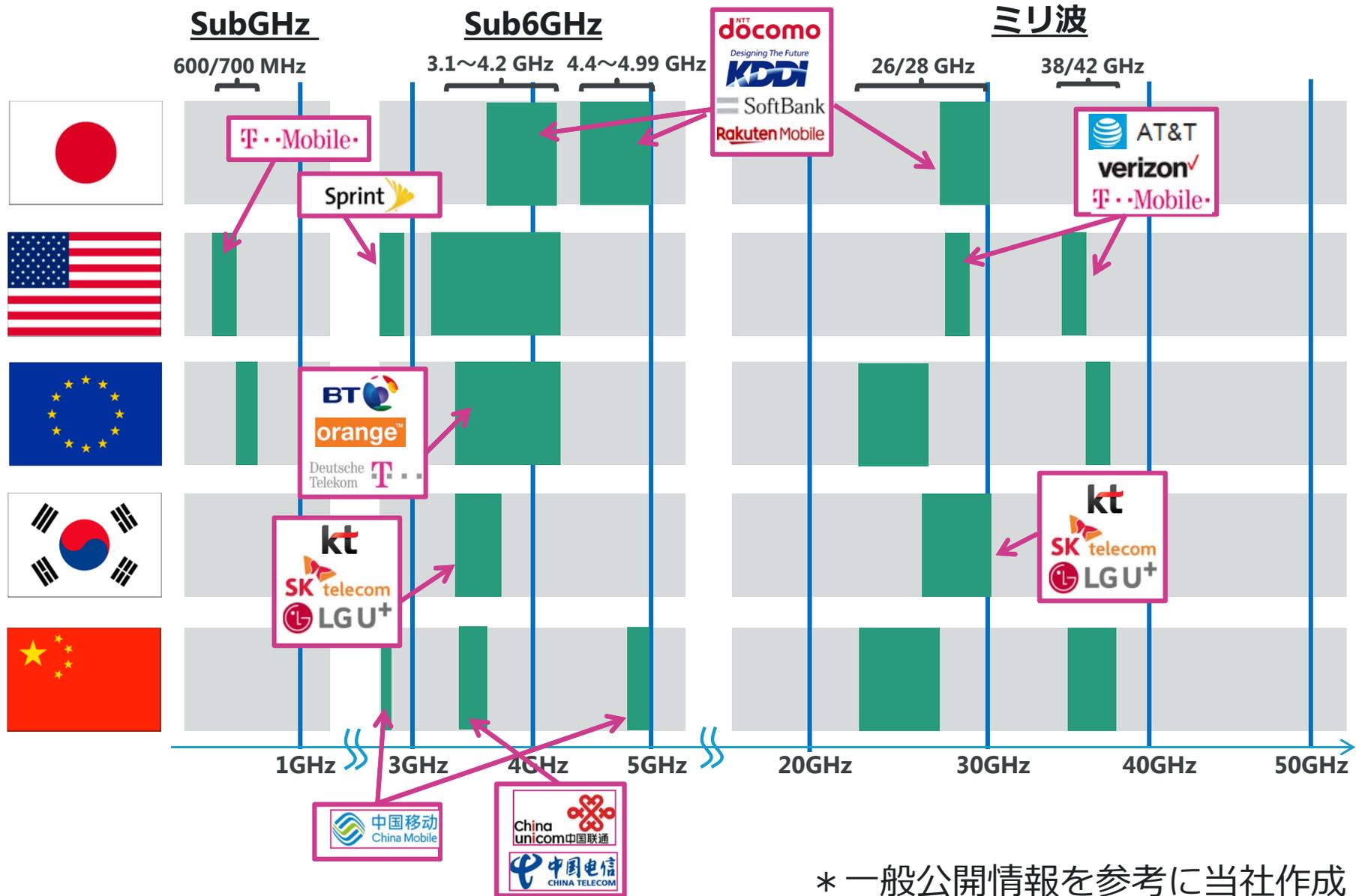
Appendix

5G最新動向とテストソリューション

Appendix-1 計測市場トレンドと事業機会

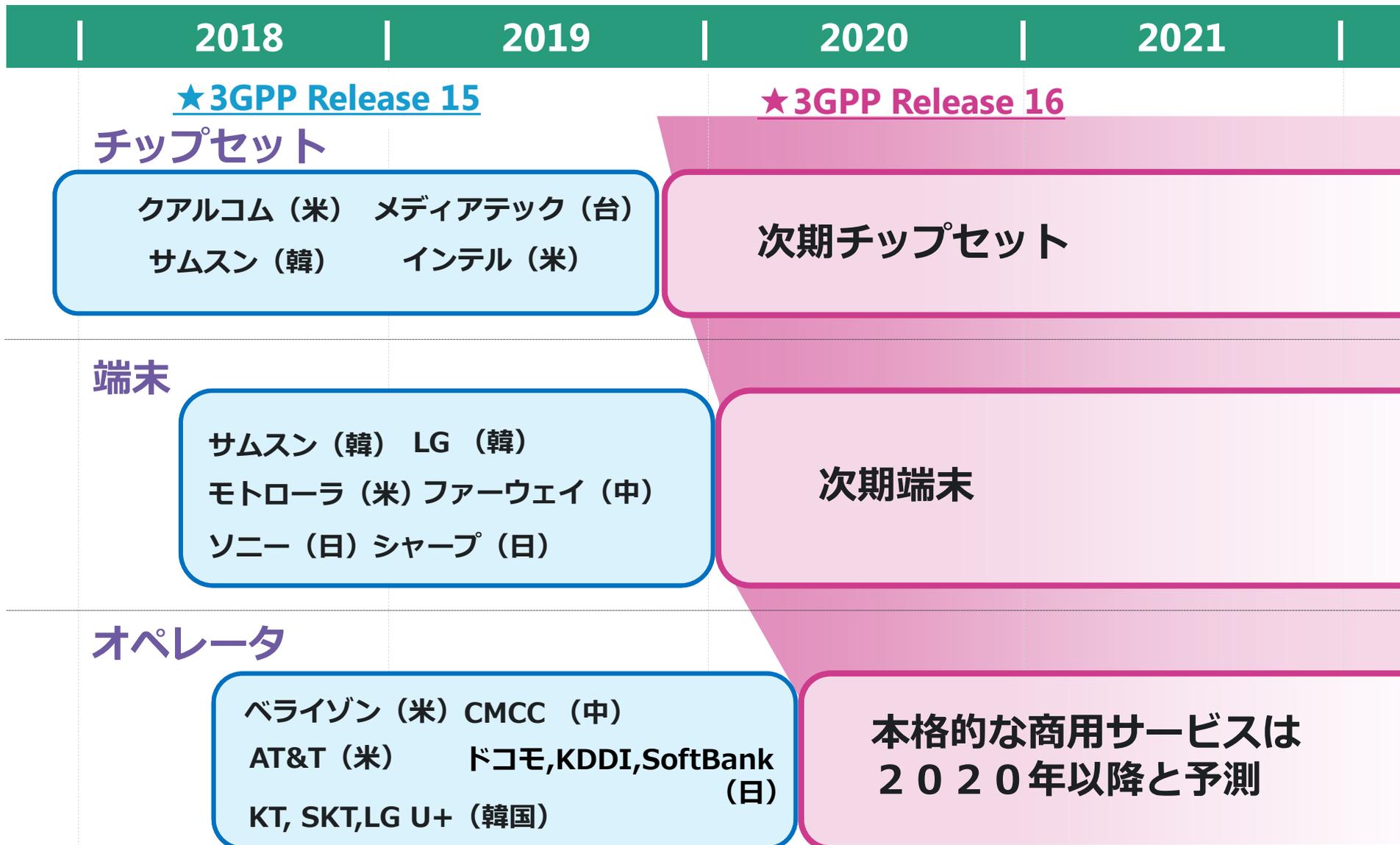


Appendix-2 各国の5G向け周波数



* 一般公開情報を参考に当社作成

Appendix-3 5G主要ベンダーおよびオペレータの現状と見通し



* 出所：総務省発行「電波政策に関する意見交換会（第58回）資料（2018.9.21）」他
 一般公開情報を参考に当社作成

Appendix-4 5G端末の開発・製造プロセスとテストソリューション





Anritsu
envision : ensure

